

こんばんは。北大生協学生委員会です！

札幌は雪が積もり、あたり一面真っ白になりました。

さて、今回お届けする内容は「冬の身支度」「勉強のお供」です。

■□■ 冬の身支度

冬になってしまいましたね。私たちの住む札幌は、ここ数日で急に雪が降り始め、早くも冬の訪れを感じさせるような景色になってしまいました。これでも例年よりは遅いってものだから驚きですね。さて、北海道の冬は日本でも特に厳しいことで知られています。夏と同じような過ごし方では桜を拝むことさえままなりません。今回は、そんな冬を越すための身支度、所謂「冬支度」についていくつか紹介しようと思います。これを参考に皆さんもLet's越冬！

① 冬靴を用意する

冬になると、身につけるものは間違いなく冬用になりますね。コートや手袋は勿論ですが、北海道では冬靴も必須となります。皆さんは、冬靴と聞いてどんなものか想像できますでしょうか？スキー靴や登山用のスパイクを想像する方がいるかもしれませんが、流石の道民でもそこまでごつい靴ばかり履くわけではありません。至って普通の見た目のブーツだったり、ちょっとオサレな靴だったりします。では一体何が違うのか？それは靴の「底」ですね。靴底に深いギザギザがあったり、ゴム製の靴底だったりするのです。さらに、靴自体も防水・保温性に優れたものが多いです。ただ、冬靴はこのような工夫が為されているため、夏靴と比べて少し重くなっています。春が来てスニーカーを履くようになったとき、足の軽さに毎年感動し、ちょっと小走りしちゃいますね。

② 傘をしまい、帽子を用意する

北海道の冬を語るうえで欠かせないのが、「雪」ですね。北海道はまあ雪が降りますね。ほんと毎年毎年飽きずに雪を降らせてきますよ。まったくもう。嘆いていても雪は止んでくれないので、対策しなければなりません。皆さんはどのようにして雪を防ぎますか？多くの方は「傘をさす」選択をするのではないのでしょうか。まだまだですねえ。冬季の北海道で傘をさして歩いてみてください。道行く人皆に「あの人北海道初心者だ」と思われるでしょうね。道民はほぼ全員「冬に傘はさしません」。冬に傘をさすと、雪道で足を滑らせたときの危険性が増します。大けがに繋がる可能性があるため、傘をさすのはお勧めしません。帽子にしましょう。帽子に関しては、ニット帽などの耳まで隠れるような帽子をお勧めします。北海道、とりわけ札幌は風が強いので、耳が痛くなるのを防ぐために大きな帽子を被るのです。ちなみに筆者は、今まで使っていた帽子がボロボロになったので、この度帽子を新調しました。赤いボンボンのついたニット帽です。まさかのキッズサイズ。

③ 転ばぬ誓いを立てる

皆さんはときたま疑問に思うことがあるかもしれません。「道民はどうして雪道を滑らずに歩けるのだろうか」と。滑らずに歩行できる力を手に入れた理由には、勿論長年の経験や事前の準備も上げられますが、一番は「気合」です(※個人の感想です)。「今年こそは絶対に転ばない」という強い意思を掲げるのです。「なんだよ、ただの精神論かよ。」と思うかもしれませんが、これにはちょっとしたタネがあります。仮に、あなたが「雪道で転ばない」と誓ったとします。そしたらあなたは外出の際、転ぶことがないように歩き方に気を配りますよね？一歩一歩慎重に歩き、足を置く地面が滑らないか、見定めながら歩くことでしょう。少なくとも、「なりふり構わず全力で走る」ような愚かな行動はしないでしょ。そういうことです。誓いを立てることは、同時に日々の歩き方に気を配る合図でもあるのです。しかし、皆さんの中には「誓いを立て、歩き方に気を配ってまで転ばないようにする意味があるのか」と思う人もいるかもしれません。雪道で転ぶのは痛いんですよ。怪我こそあまりしませんが、したたかに尻もちをついた時の痛さは相当ですよ。それに、雪道で転ぶことの屈辱感も相当です。何もない所で派手に転ぶ位の屈辱感です。それを避けるためにも、毎年冬がきたら転ばぬ誓いを掲げるのです。それはもう、高らかに。

いかがだったでしょうか。今回は冬に行く身支度の例をいくつか紹介してみました。実際、ここにある冬支度が全てではないですし、ここにあることをやっていない道民も数多くいると思います(傘をさしてる人はマジでいませんがね)。まあ、人の数だけ冬支度がありますから、皆さんにもぴったりの冬支度がいずれ見つかるかもしれませんよ。あ、ちなみに、③で「転ばぬ誓いを立てる」としましたが、「実際どう注意すれば雪道を転ばずに歩けるのか」と思う方がいるかもしれませんね。ご安心ください。今年受験生応援冊子「いな蔵」にて、「ほい卒でもわかる 雪道の歩き方講座」を開講しています。皆さんは受験のために北大に来ることと思いますので、是非「いな蔵」を手にとっていただき、雪道の歩き方を学んでいただければと思います。分かりやすく(?)書かれているのでご安心くださいね。今回はここらでお暇させていただきましょう。次の記事にバトンタッチですね。

■□■ 勉強のお供

受験生の皆さん、いつも勉強お疲れ様です！たまには、勉強を頑張った自分にごほうびをあげませんか？

というわけで、今回は勉強の合間に食べたくなるスイーツをご紹介します。

① 杵つき丸もちのおしるこ (セブンイレブン)

やっぱり冬は温かいものが食べたくくなりますよね。おすすめポイントは何といてもレンジするだけで食べられることです！レンジに入れてボタンを押して、待つこと数分。たったこれだけでほかほかのおしるこが食べられるなんて…。至福の時間です！

このおしるこには、大きな丸もちが1個入っていて満足感を得ることができるので、夜遅くまで頑張った日の夜食にもなります！

②クリームたっぷり！濃厚カスタードシュー（ファミリーマート）

このシュークリーム、名前の通りクリームたっぷりなんです。初めてシュークリームを手にとった時の重みに本当にびっくりしました。疲れた脳にはこれくらいの糖分がなくっちゃ！

甘くて濃厚なカスタードクリームが食べたくて食べたくて仕方がない！そんな時には是非食べてみてくださいね。

③もち食感ロール 北海道産生クリーム入り（ローソン）

もちもちした生地に生クリームが入ったロールケーキです。北海道に来てからというもの、ついつい「北海道産」という言葉に惹かれてしまうので食べてみました。やはり、「北海道産」のおいしさは間違いないですね。もちもち生地と相性抜群な濃厚生クリームがとてもおいしいです！

1パックに6切れも入っているので、ついつい食べ過ぎてしまいそうですが、たまにはそんな日もいいものですよ～！

普段あまりコンビニスイーツを食べない筆者ですが、この記事を書くためにいろいろなコンビニに偵察に行ってきました。甘いものを求めてコンビニに立ち寄るのって、何だか幸せな気分です！

みなさんも甘いコンビニスイーツを食べながら、勉強頑張りましょう！！

■□■今日の写真……………

今日の写真は、「北大校門と雪」です！

自転車を駅に預けた帰りに撮りました！冬は自転車が使えなくなります、、、でもたまに雪中自転車に乗ってる猛者もいます笑

https://drive.google.com/file/d/1HqhSG1KLqvBJg5w8si_QKI4X0EpWZ960/view?usp=share_link

■□■今日の問題……………

今回は、何だか元気をもらえる英語の名言です！
直訳するだけでは、意味が少し分かりにくいかもしれませんが、きっと勇気が出てくるはず！！

1. The pen is mightier than the sword.
2. A penny saved is a penny gained.
3. Practice makes perfect.
4. No pain, no gain.
5. Boys, be ambitious.

……………前回の解答

1. 油断する・過失を犯す・病気が快方に向かう・病気が良くなる
2. 道理に合わない・訳が分からない・むなしくて意味がない
3. 判断する・道筋を立てて説明する
4. 成長する・大人びる・老人めく
5. 思いがけない・突然だ・不用意だ・軽はずみだ

……………

次の配信は「風邪対策」「何となくシリーズ（リスニング編）」です。お楽しみに！

■□■今週のブログ……………

更新があったときのみ、書くようにお願いします！

リンクは<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/archives.html>の、一番上の記事のリンクを張ってください（このリンクじゃないです）

■□■追伸……………

私事ではありますが、12/6をもちまして私は「18歳11ヶ月」になりました。だから何だって話ですが、なんとまあ、特になんもないです。嬉しくも悲しくもないです。年齢が1つ増えた訳でもないのですから、当たり前でしょう。(文・1・とま)

コンビニスイーツを買いすぎたので、友達にも食べるのを手伝ってもらいました。中間テスト直後で甘いものを欲していたらしく、大量のお菓子が秒でなくなりました…。(総理・1・あすのん)

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

[%url/https:out:ouen23stop%](https://out.ouen23stop.com)

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp
